

《注意》①, ②(2)①, ③(1), ④(2), ⑤(1), (3)は答えだけでよいですが,
それ以外は答えだけでなく, 説明や式・計算などを必ず書きなさい。

1	(1)	$\frac{33}{40}$	(2)	1
	(3)	2026	(4)	10

2	(1)	$1.3 \div 0.85 = \frac{130}{85}$ $= 1\frac{9}{17}$			答	$1\frac{9}{17}$ 倍
	(2)	①	29	このような奇数は, 6の倍数より1小さい数である。 $166 \times 6 = 996$ なので, 最も大きい奇数は 995 であり, その個数は 166 個		
		②		答	166 個	

3	(1)	長針	6°	短針	0.5°	
	(2)	文字盤の 12 の位置から何度進むかを考える。 長針は $6^\circ \times 22 = 132^\circ$ 短針は $60^\circ + 0.5^\circ \times 22 = 71^\circ$ 間の角の大きさは $132^\circ - 71^\circ = 61^\circ$				
	(3)	2時22分の後, 針が一直線になるのは, 長針と短針が反対向きになるときである。 2時のときの針の位置から考えると, $(60 + 180) \div (6 - 0.5) = 43\frac{7}{11}$				
		答	2時 $43\frac{7}{11}$ 分			

得点	1	2	3	4	5
----	---	---	---	---	---

4	(1)	$100 \div 16 = 6.25$	答	6.25 m	
	(2)				
	(3)	グラフより, 50 m を 5:2 に分ける位置になる。 $50 \times \frac{5}{5+2}$ $= \frac{250}{7} = 35\frac{5}{7}$			
		答	$35\frac{5}{7}$ m		

5	(1)				
	(2)	$6 \times 3.14 + 3 \times 2 + 6 \times 3.14 \times \frac{120}{360} \times 2$ $= 10 \times 3.14 + 6$ $= 37.4$			
	(3)				
		答	37.4 cm		